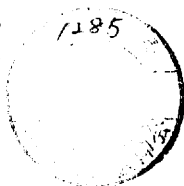
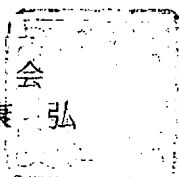


福県医発第 1881 号（総）F
平成 18 年 1 月 24 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 竹 嶋 康 弘



医薬品・医療機器等安全性情報第 221 号の速報について

標記について、日本医師会より別添のとおり速報がまいりましたのでご連絡いたします。
つきましては、貴会におかれましても本件に関しご了解いただきますようお願い申し上げます。
なお、日本医師会雑誌の平成 18 年 3 月号に掲載される予定でありますことを申し添えます。

小郡三井医師会より

担当理事 島田昇二郎

平成18年1月24日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事

田 島 知 行



医薬品・医療機器等安全性情報第221号の速報について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、医薬品・医療機器等安全性情報につきまして、今度出される第221号の速報を取り急ぎお送り申し上げます。

「1. 小児気管支喘息におけるテオフィリン等の適正使用について」では、テオフィリンに小児におけるけいれんの副作用報告が多いことから、テオフィリン徐放性経口剤の適正使用について、添付文書の「用法・用量に関連する使用上の注意」に日本小児アレルギー学会の「小児気管支喘息治療・管理ガイドライン」を引用し、注意喚起を図ってきたところですが、今般「小児気管支喘息治療・管理ガイドライン」が改訂され、テオフィリン等（吸収後に有効成分がテオフィリンとして血中に存在するアミノフィリン、コリンテオフィリンを含む。）の使用上の注意を改訂したので、当該ガイドライン及び改訂の概要について紹介するものです。

「2. X線CT装置等が植込み型心臓ペースメーカー等へ及ぼす影響について」では、日本メドトロニック社製植込み型心臓ペースメーカーのセラシリーズ「セラD e-r i」等のX線照射中のリセット発生、X線CT装置等のX線照射中のオーバーセンシング発生が判明したため、製造販売業者に対し医療機関への注意喚起を行う等の措置を講じたことが紹介されております。

このほか、「3. 使用上の注意の改訂について（その172）」、「4. 市販直後調査の対象品目一覧」が掲載されています。

なお、近日中に厚生労働省より、マスコミに発表される予定であり、また、日本医師会雑誌の平成18年3月号に掲載する予定であることを申し添えます。



医薬品・医療機器等安全性情報 No.221の概要

1. 小児気管支喘息におけるテオフィリン等の適正使用について
2. X線CT装置等が植込み型心臓ペースメーカー等へ及ぼす影響について